

1
月

パストラール尼崎

睦

No163,2025(R7)年12月25日

〔編集・発行〕

パストラール尼崎

尼崎市潮江1丁目10-2

Tel. 06-6493-0521

Fax.06-6493-0301

発行責任者：竹田 憲之

◆一月の歳時記◆

『福娘』になりたい？



「えべっさん」は、お揃いの着物と千早に身を包み、金の烏帽子をつけ笑顔を振りまく「福娘」が毎年メディアでも脚光を浴びます。その歴史は意外と新しく、昭和二十八年からとの事。その今宮戎神社の福娘に課せられた仕事は「ご奉仕」と呼ばれ、十日戎の3日間、朝の9時から夜の9時まで神社授与所で福籠を参拝客に手渡す姿が有名です。さてここで、この「福娘」にスポットを当ててみましょう。

昔も今も「福娘」は結婚の時や就職にも有利と言われ、女子なら一度は憧れたのではないでしょうか？「ミスコンテストは無理でも、福を呼ぶような多福顔なら・・・」と淡い期待を持つ乙女も少なからずいたように思います。そういえばバタ臭い顔でちょっと意地悪な高校時代の元同級生が、ミス福娘になつたと周りが大騒ぎした事がありました。その時、えべっさんの好みは、多福顔や内面の優しさは関係ないのか？と愕然とした事がありました。笑

今や「福娘」の倍率は多い時には75倍もあるといわれる超難関。受かると25万円。振袖も頂けるとはいえるが、最近の「福娘」のビジュアルを見ると、ただの福々しい顔では到底受からず、今やアナウンサーの登竜門と言われるほど、その度胸も兼ね備えた才媛でないと、なかなか難しそうです。

その審査はというと、対象は18歳から25歳までの未婚者。高校生不可となっています。審査は第三次審査まであるそうですが、書類審査の第一次審査のあとは、今宮神社で行われる第二次面接審査に挑みます。しかし、応募者数が何千人もいるので、少し歩いて二ツコリ笑うというだけのものらしく、ガニ股でひきつった笑顔の女子は、一発アウトかもしれません。汗経験者のブログでは、ゴージャスな個室が用意され、心置きなくおしゃべりに花を咲かす事ができました。「このお値段でいいお部屋ね～」と皆様大満足！さすがに「フカヒレ」や「北京ダック」は出ませんが、その絶景のロケーションと、何でも楽しんでしまう底抜けに明るい皆様の会話が何よりのご馳走となりました。食後は、空中にかかるエスカレーターを体験！二つのタワーを結んでいるエスカレーターは下から見上げるととてもリスキーな構造物で、高所恐怖症以外の方のみの参加としていましたが、どなたも怖がる事無く眼下の景色を楽しむ余裕！（さすがです…汗）そしてビルの周りで開催されている「クリスマスマーケット」でのフリータイム。コーヒーを飲まれたりドイツ菓子「シュトーレン」や可愛いマグカップを購入される方もおられ、若者で賑わうクリスマスの雰囲気も味わえた今回のランチツアーでした。

天空のランチツアー

12月初旬、クリスマスで華やぐ時期に、ランチツアーを企画しました。昨年は「北野ホテル」でしたね～。今回のお店は、世界的に有名な「梅田スカイビル」の39階、中国料理『燐宮』。2つのタワービルを繋ぐ屋上部分に燐宮はあります。ここのお店の売りは何と言っても丸窓から望む絶景！窓際席は高いコースのみ確約となっていましたが、そこを何とか～！という懇願も報われる事無く当日訪れてみると、お店のサプライズでゴージャスな個室が用意され、心置きなくおしゃべりに花を咲かす事ができました。「このお値段でいいお部屋ね～」と皆様大満足！さすがに「フカヒレ」や「北京ダック」は出ませんが、その絶景のロケーションと、何でも楽しんでしまう底抜けに明るい皆様の会話が何よりのご馳走となりました。食後は、空中にかかるエスカレーターを体験！二つのタワーを結んでいるエスカレーターは下から見上げるととてもリスキーな構造物で、高所恐怖症以外の方のみの参加としていましたが、どなたも怖がる事無く眼下の景色を楽しむ余裕！（さすがです…汗）そしてビルの周りで開催されている「クリスマスマーケット」でのフリータイム。コーヒーを飲まれたりドイツ菓子「シュトーレン」や可愛いマグカップを購入される方もおられ、若者で賑わうクリスマスの雰囲気も味わえた今回のランチツアーでした。

令和7年度

パストラールシニア大学

今年度も多彩な講師をお迎えし、充実した内容でお届けしています。講師陣からその受講姿勢を絶賛されている皆さま。今年度も是非ご参加下さい。

*毎回フロントにお申込み下さい。

*当日は、学生証も忘れずに！

第8回

『尼崎の海を知り尽くした男』

・日時：1月23日(金)14時

講師

武庫川ECO-LABO理事長 渡船会社三代目社長

宮本 悅男 氏



10年ほど前にある変化を感じ取る。釣りエサの貝が姿を消し、代わりにブリやヒラメなど魚が現れるようになったのだ。貝が汚れた水を好むと聞き、尼崎の水質環境の改善を知った宮本氏。尼崎の海のきれいさや魚の味を知ってほしいと語る